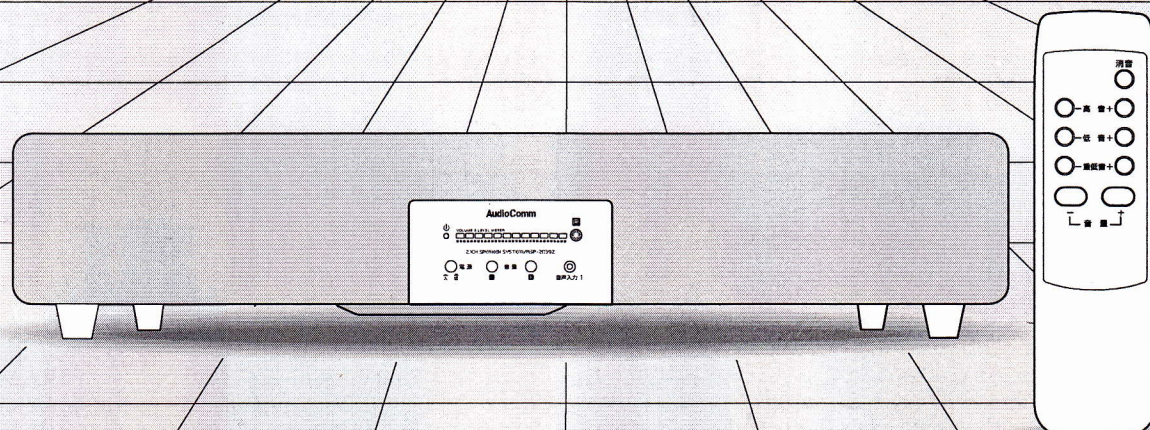
取扱説明書
保証書付

TVボードスピーカーシステム
型番：ASP-2039Z

このたびは、AudioComm®
TV ボードスピーカーシステムをお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
本機の性能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、
ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、
ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって３段階に表示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

絵表示の使用例

△記号は、注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。（左図の場合は感電注意が描かれています。）

○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止が描かれています。）

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く、が描かれています。）

⚠警告

異常の時はコンセントから抜く

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。

水が入った場合はコンセントから抜く

●万一、内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

異物が入った場合はコンセントから抜く

●万一、機器の内部に異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

分解禁止

●本体を修理、改造しないでください。火災・感電の原因となります。

禁止

●この機器を使用できるのは日本国内のみです。自動車・船舶などの直流 DC 電源には接続しないでください。火災の原因となります。

コードを交換する

●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、使用を中止し、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

接触禁止　感電に注意

●雷が鳴り始めたら、安全のため電源プラグを抜いてください。

水かけ禁止

●浴室やシャワー室など、湿度の高いところや水はねのある場所では使用しないでください。火災や感電の危険があります。

禁止

●表示された電源電圧交流 100 ボルト以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

電池に注意

●リモコンの乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池を誤って飲み込むことがないようにしてください。
乾電池は幼児の手の届かないところへ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

禁止

●本体や電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本体の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。
コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず重いものをのせてしまうことがあります。

禁止

●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

禁止	●調理台や浴室、加湿器のそばなど、湯煙や湿気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。	コンセントから抜く	●お手入れの際には安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。
禁止	●ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。	禁止	●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。 ●電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
禁止	●電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。		
禁止	●窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。 キャビネットや部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。	コンセントから抜く	●移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部機器などのコードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。 コンセントから抜く時は必ずプラグ部分を持って抜いてください。
禁止	●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。	音量に注意	●ご使用になる時は、音量を上げすぎないようにご注意ください。 近隣の迷惑になるとともに、耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
乾電池の電極性に注意	●リモコンに電池を入れる時は、極性表示（プラス＋とマイナス－の向き）に注意し、表示通り正しく入れてください。 間違えますと電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。	コンセントから抜く	●旅行などで長期間本機をご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜き、乾電池も取り外してください。火災・液もれの原因となることがあります。
禁止	●指定以外の乾電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。乾電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。		

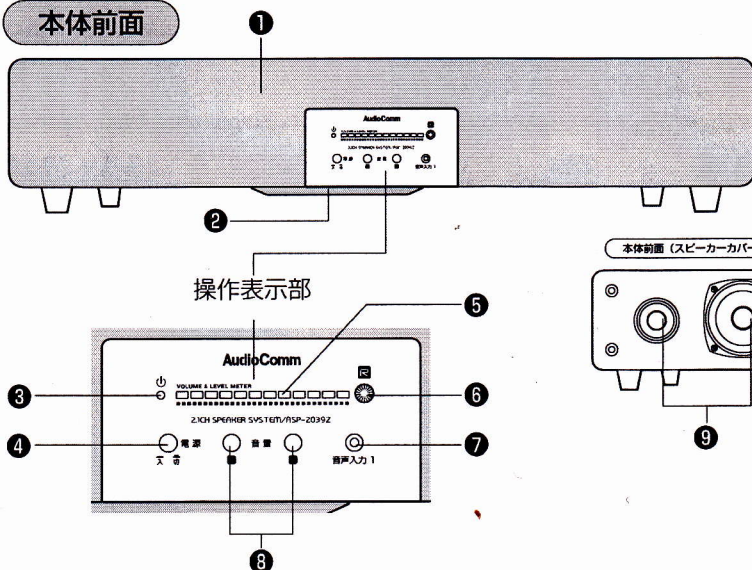
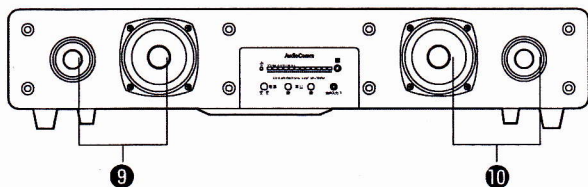
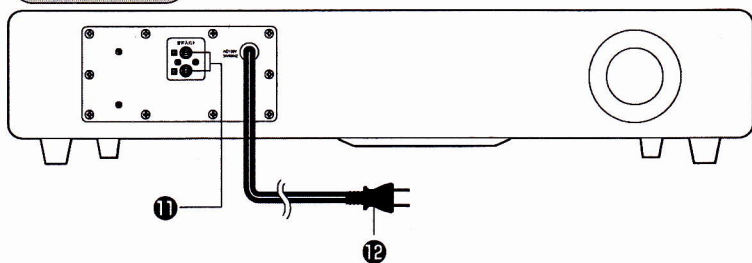
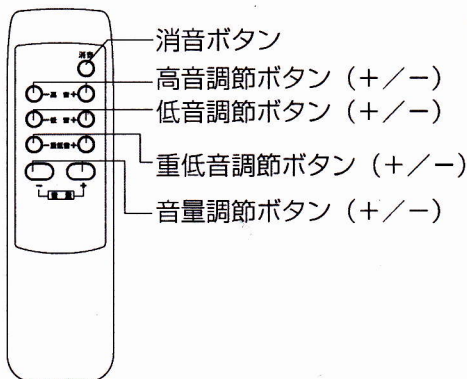
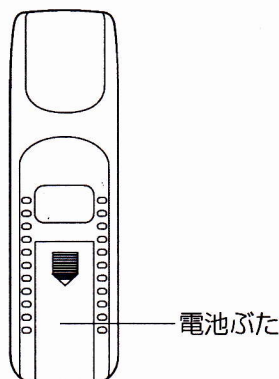
※この製品の故障、誤動作、不具合などによって発生した損害などの附随的損害補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

⚠ 警告	火中への投入、加熱、分解をしない／ショートさせない／新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池（マンガンとアルカリ）を混ぜて使わない	⚠ 注意	＋－の表示通りに入れる／指定以外の乾電池を入れない／使い切った乾電池はすぐに取り出す／しばらく使わない時は乾電池を取り外しておく

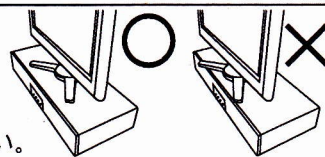
●万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
●万一、もれた液が目に入った時は、失明の原因となる恐れがありますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
●使用済みの電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

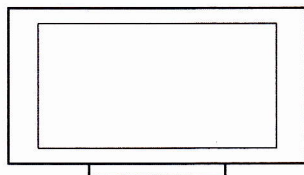
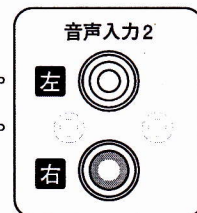
各部の名称

❶ スピーカーカバー
❷ ウーファー（底部）
❸ 電源ランプ
❹ 電源ボタン
❺ 音量・音質レベル位置／入力信号レベル表示ランプ
❻ リモコン受光部
❼ 音声入力１ジャック（φ3.5mmステレオミニプラグ用）
❽ 音量ボタン（＋／－）
❾ 左スピーカー
❿ 右スピーカー
⓫ 音声入力２ジャック（RCAプラグ用）
⓬ AC電源プラグ

ご注意

テレビを載せる際は脚部のはみ出しに注意

※設置用天面サイズは（幅）60cm×（奥行き）25cmです。天面サイズを超える幅・奥行きの脚の底辺、本体質量が20kgを超えるテレビは載せられません。

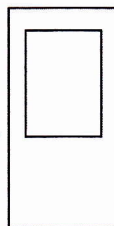
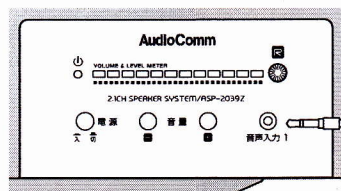
本機の上にテレビを設置する際は、テレビ脚部が本機上面よりはみ出さないように設置してください。はみ出していると、振動・衝撃・地震等により転倒し、けがをする危険があります。

転倒防止方法については、テレビの取扱説明書の設置方法に従ってください。

接続のしかた

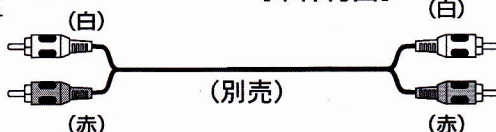
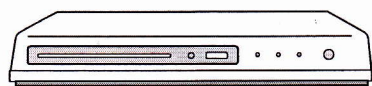
背面の音声入力２を使って、RCAプラグ↔φ3.5mmステレオミニプラグコードで接続する場合
（テレビ）

付属のRCAプラグ↔φ3.5mmステレオミニプラグコードを使って、本機背面の音声入力２とテレビのヘッドホン端子を接続します。
赤色の端子は本機の赤色のジャックに
白色の端子は本機の白色のジャックに差し込んでください。

- テレビの音量が低いと音量が不足する場合があります。その場合はテレビの音量を少しずつ上げて調整してください。
- テレビの音声が消音の状態になっていると音が出ません。
- 音声コードを接続したり、外したりする際には本機及びテレビの音量を下げてから行ってください。

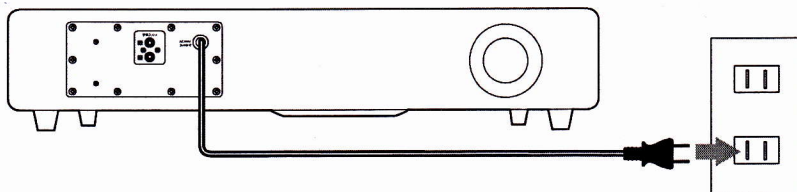
前面の音声入力１を使って、φ3.5mm ステレオミニプラグで接続する場合
（ポータブルCD・MD・MP3プレーヤー、電子楽器、パソコンなど）

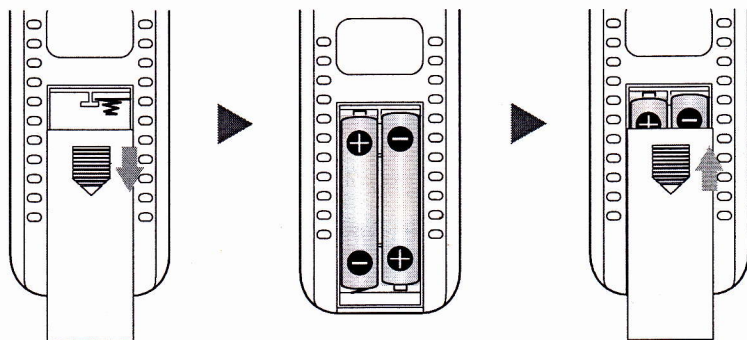
【ポータブルCDなど】

付属のφ3.5mmステレオミニプラグコードを使って、本機前面の音声入力1とお聴きになる機器のイヤホン端子を接続します。

- 本機の2つの音声入力端子1･2がどちらも外部機器と接続されている場合は、音声入力1（前面／φ3.5mmジャック）が優先されます。

背面の音声入力２を使って、RCAプラグで接続する場合
（DVDプレーヤーなど）

別売のRCAコードを使って、本機背面の音声入力２とお聴きになる機器の音声出力端子を接続します。
赤色の端子は双方の赤色のジャックに。
白色の端子は双方の白色のジャックに差し込んでください。

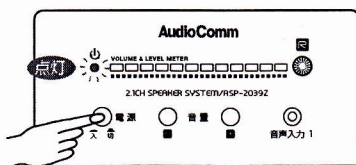
- DVDプレーヤー等に付属のコード、あるいは別売のコードをご使用ください。

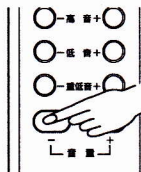
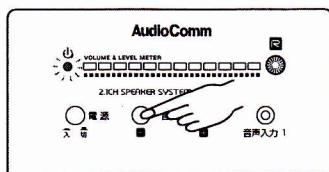
家庭用コンセントにAC電源プラグを差し込む

本機と接続機器双方の電源がオフになっていることを確認の上、家庭用コンセント（AC 100V 50/60Hz）にAC電源プラグを差し込みます。

リモコンへの電池の入れ方

1 本体裏面にある電池ぶたを矢印の方向に引き、外します。

2 単４形乾電池（別売）２本を⊕と⊖の向きに注意しながら左図の通り正しく入れて、電池ぶたを閉めます（コイルバネがあるほうが⊖側です）。

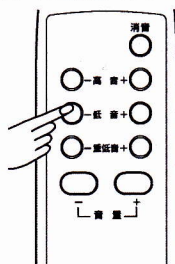
ASP-2039Z の基本操作

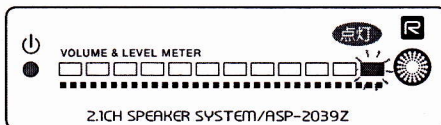
1 本体の電源ボタンを押す

音量･音質レベル位置／入力信号レベル表示ランプは、左端の1つめのランプが数秒点灯した後、消灯します。

2 本体またはリモコンの音量ボタン（－）を押して、音量を低めに調整する

ご注意
音量を大きく設定したまま接続機器の電源を入れると、突然大音量が出て聴覚障害の原因となることがありますのでご注意ください。

3 接続機器側の電源を入れ、テレビチャンネルを合わせる等の操作をする

4 本体またはリモコンの音量調節ボタンでお好みの音量に調整する
注：音量レベルを増減しますと、重低音レベルも音量レベルと連動して増減します。ただし、重低音レベルを増減しても音量レベルは変化しません。

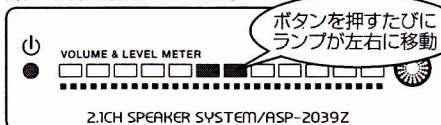
5 リモコンの各種音質操作ボタンでお好みの音質に調整する
注：表示ランプについて　本体またはリモコンのボタン操作時以外は入力信号レベルを示しています。本体の音量ボタン、またはリモコンの各種音質・音量操作ボタンを押した時は、それぞれのレベル位置表示に切換わります。

ご注意 表示ランプについて
- 本体またはリモコンのボタン操作時以外は入力信号レベルを示しています。本体の音量ボタン、またはリモコンの各種音質・音量操作ボタンを押した時は、それぞれのレベル位置表示に切換わります。
- リモコンボタンは押すごとに反応します（長押しでは反応しません）。

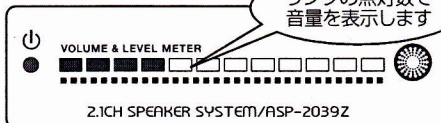
消音ボタン
一時的に音を消します（消音時は赤ランプが点灯）。もう一度押すと音が出ます。

高音調節ボタン（＋／－）
高音調節ボタン（＋）を押すと高音域が強調され、高音調節ボタン（－）を押すと低く抑えられます。

低音調節ボタン（＋／－）
低音調節ボタン（＋）を押すと低音域が強調され、低音調節ボタン（－）を押すと低く抑えられます。

重低音調節ボタン（＋／－）
重低音調節ボタン（＋）を押すと重低音が強調され、重低音調節ボタン（－）を押すと低く抑えられます。

音量調節ボタン（＋／－）
音量調節ボタン（＋）を押すと全体の音量が大きくなり、音量調節ボタン（－）を押すと小さくなります。

高音・低音音調節時のレベル表示

上図のように、真ん中2つのランプが点灯している状態が±0です。ボタンを押すたびに1段階ずつレベルが増減し右左にランプが移動します。

重低音・音量調節時のレベル表示

左からのランプ点灯数でレベルを表示します（全31段階）。左から7つ目のランプまでは3段階ごとに点灯数が増減し、以降は2段階ごとに増減します。

お手入れのしかた

●キャビネットの汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどいときは布をぬるま湯か、薄めた中性洗剤で湿らせ、軽く拭いたあと、から拭きしてください。
●シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、絶対に使用しないでください。
●殺虫剤やヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色や変質の原因となることがあります。

シンナー、ベンジン、アルコールは
使用しない

故障かな？と思ったら

症状	チェック項目
電源が入らない	●電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。
操作できない	●リモコンの乾電池は正しく装着されていますか。 ●リモコンの乾電池が消耗していませんか。
音が出ない	●外部機器は正しく接続されていますか。 ●外部機器側の電源は入っていますか。 ●外部機器側の音量が最小になっていませんか。 ●消音になっていませんか。
音声入力2の音が出ない	●音声入力1にプラグが差し込まれていませんか(音声入力1にプラグが差し込まれていると、音声入力2からの音は出ません)。

主な仕様

定格出力	総合41W (ウーファー25W+右8W+左8W)	
周波数特性	ウーファー	40Hz～100Hz
	左右スピーカー	60Hz～15kHz
スピーカー	ウーファー	100mm 8Ω
	左右スピーカー	45mm 8Ω×2 75mm 8Ω×2
電源	(本体)	AC100V 50／60Hz
	(リモコン)	DC3V 単4形乾電池2個
定格消費電力	50W	
外形寸法	幅60cm×高13cm×奥行25cm (突起物含まず)	
質量	約6.5Kg	
付属品	RCAプラグ↔Φ3.5mmステレオミニプラグコード、Φ3.5mmステレオミニプラグコード、取扱説明書、リモコン	

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。
※取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

保証とアフターサービス

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。